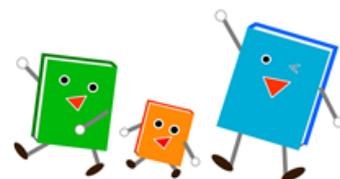


# 子ども図書館おすすめの本

～令和2年秋～



## 幼稚園・保育所

	題名等	表紙	内容
1	「どうぞのいす」 こうやま よしこ 香山 美子／さく かきもと こうぞう 柿本 幸造／え ひさかたチャイルド		うさぎさんがつくった、しっぽのついた <small>ちい</small> 小さな椅子。「どうぞのいす」と書いた立て札と一緒に野原の木の <small>き</small> の下に置きました。動物たちが通りすぎるたびに、いろいろな出来事がおこります。
2	「雨、あめ」 ピーター・スピアー／さく ひょうろんしゃ 評論社		雨の <small>あめ</small> の日が楽しく <small>ひ</small> 過ごせるようになるような、ことばのない絵本です。水たまりに広がる波紋や雨あがりの庭の澄んだ空気など、画面いっぱい描かれた、素晴らしい雨の1日をお楽しみください。
3	「わたし」 たにかわ しゅんたろう 谷川 俊太郎／ぶん ちよう しんた 長 新太／え ふくいんかんしょてん 福音館書店		「わたし」は、山口みち子。5才。お母さんやお父さんから見ると「むすめ」、犬のごろうから見ると「にんげん」。「わたし」はひとりなのに、たくさんの呼び名があります。

## 小学校 1年生、2年生、3年生

	題名等	表紙	内容
1	「おこだでませんように」 くすのき しげのり／作 いしい きよたか え 石井 聖岳／絵 しょうがくかん 小学館		ぼくはいつもおこられる。いえでもがっこうでも。あーあ、ぼくはいつもおこられてばかりや。ほんまは、ぼく、「ええこやねえ」っていわれたいんや。
2	「どんなかんじかなあ」 なかやま ちなつ ぶん 中山 千夏／文 わだ まこと え 和田 誠／絵 じゅうこくみんしゃ 自由国民社		目が見えないってどんな感じかなあ。しばらくめをつぶっていたら、いつもはきこえないいろいろなおとがきこえた。みえないってすごいんだね。ひろくんはおともだちのすごいことにきづきます。するとこんどは、おともだちがひろくんのすごいことを教えてくれました。

3	<p>「いのちはめぐる」  <small>しまだ やすこ ぶん</small>          嶋田 泰子／文  <small>さとう まきこ え</small>          佐藤 真紀子／絵  <small>どうしんしゃ</small>          童心社</p>		<p>むしたちがおとなになるまでいきのびるのはむずかしい。あ、アゲハがカマキリにおそわれた。でも、そのカマキリをクモがあみをひろげてまっている。わたしたちのまわりの生き物たちのいのちのリレー。</p>
---	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

小学校 4 年生、5 年生、6 年生

	題 名 等	表 紙	内 容
1	<p>「火星を知る！」            吉川 真／監修            三品 隆司／構成・文            岩崎書店</p>		<p>火星が2年2か月ぶりに、地球に最接近しました。この本を読むと、火星についていろいろな事が分かります。神話のことや発見されるまでのこと。位置や姿、探査の歴史などが図や写真を使って分かりやすく解説されています。わくわくしながら読めます。</p>
2	<p>「異常気象 天気のおしり」            武田 康男／監修            学研プラス</p>		<p>近年、集中豪雨やゲリラ豪雨の頻発、台風の大規模化、猛暑など、異常気象による気象災害が各地で起こっています。この図鑑は、天気のおしりが写真やイラストを使って分かりやすく解説されています。天気について総合的に学べる図鑑です。天気博士になりませんか。            (※DVDの貸出はできません)</p>
3	<p>「熊本城復活大作戦」            佐和 みずえ／著            網田 龍生 /解説            くもん出版</p>		<p>平成28年(2016年)4月14日に熊本地震が発生し、大きな被害を受けました。この地震で熊本城も被害を受け、修復には、およそ20年の歳月を要します。地震発生から4年が経過しました。この本は、熊本城の現在までの復旧作業の様子や熊本地震、日本の城の歴史なども紹介されています。熊本城を未来に残していくことの思いやその意味が分かる1冊です。</p>